

# 新型コロナウイルスによる緊急事態宣言中の生活についてアンケート

R2.6.1~6.30 子ども支援センター（発達支援・子育て支援） 回答68名

## 子どもの年齢

（発達支援利用者）

0～1歳	1人
2歳	4人
3歳	7人
4歳	15人
5歳以上	21人

（子育て支援利用者）

0歳	14人
1歳	6人
2歳	9人
3歳以上	6人



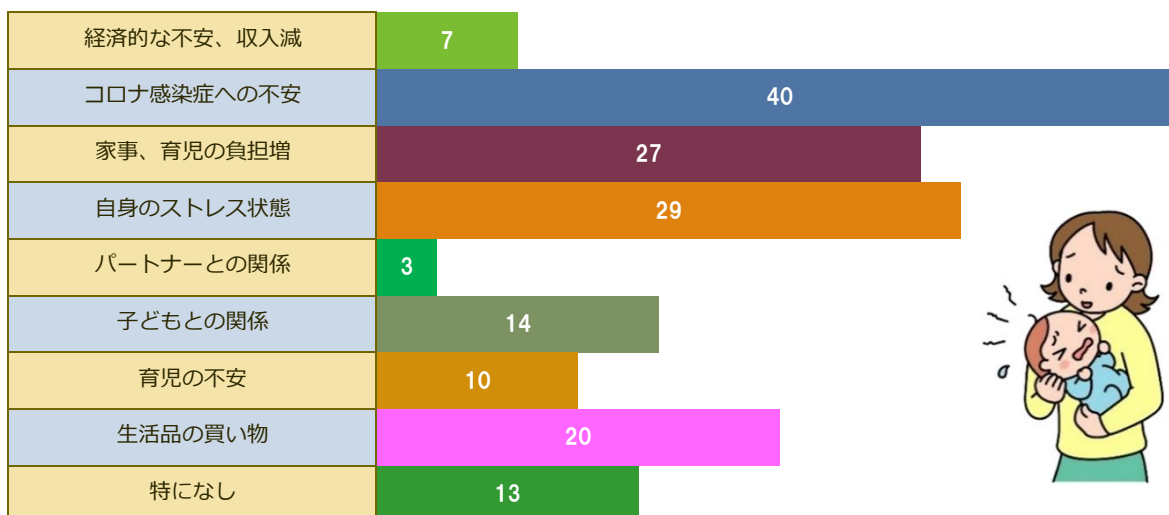
## 子どもの人数

（発達支援・子育て支援）

1人	28家庭
2人	25家庭
3人以上	15家庭



今回の自粛中、生活面で心配なこと、困ったことはありませんか。またそれは何ですか。（複数回答可）



## アンケートに寄せられた声 \*抜粋

### ○発達支援

- ・子どもへの刺激が少ないこと
- ・職場へ行けない申し訳なさやストレス（事故休暇）
- ・一緒に過ごす時間が長いと、育児のかかわり方の違いなどで（パートナー）ともめることが普段より多くなった



## 子ども支援センターより

感染症の不安を感じながら育児・家事の負担感も加わり、ストレスが強くなったと思います。  
子どものこと、お父さん、お母さんご自身のことで不安や悩みを抱えたときには、当センターにご連絡ください。

子どもの生活面で心配なこと、困ったことはありましたか。またそれは何ですか。（複数回答可）

コロナ感染症への不安	29
子どものあそび場	29
子どもの生活リズムの乱れ	29
TVや動画を観る時間が長い	39
兄弟関係のこと	12
発育・発達のこと	9
特になし	6

\* 「TVや動画を観る時間が長い」と回答した視聴時間

1～2時間	1
2～3時間	5
3～4時間	7
4～5時間	5
5～6時間	2
6～7時間	4
9時間	1



アンケートに寄せられた声 \*抜粋

○発達支援

- ・自粛明けに集団生活ができるか不安だった
- ・兄弟げんかの仲裁、小学生の家庭学習の進め方
- ・外や畑で遊ばせてはいたが、やはり家に帰るとテレビやYouTubeを見たがった

○子育て支援

- ・ずっと同じおもちゃで毎日同じことを繰り返して刺激が少ないのではないかと不安。  
父、母以外の人とかかわりもないし。
- ・遊びに行ける場所が少なくて困った。買い物に子どもを連れていけなくて困った。



子ども支援センターより

自粛生活によりTV、動画、ゲームの時間がさらに増え、生活の乱れも心配された声が多くありました。メディア関係については普段からの使用ルールも非常に重要です。子ども支援センターとしても今後方策を講じていきたいと思っています。また、子どもの発達に必要な外あそびや人とかかわりの場の工夫と情報提供を今後検討していきたいと思っています。

自粛期間中に同居家族以外に相談できる場所や頼りになる場所がありましたか。(複数回答可)

町内在住の家族、親族	26
町外在住の家族、親族	40
近所や町内会	3
友だち	29
その他	8
頼れるところはなかった	2



#### 子ども支援センターより

当センターへいつでもお気軽にご連絡ください。また、保健福祉課 子ども・子育て支援室も、相談を受け付けています。ご利用ください。(美瑛町役場 保健福祉課 子ども・子育て支援室 電話92-4262)

困りごとの対処として工夫したこと、またうまくいったことがあれば教えてください。

#### アンケートに寄せられた声 \*抜粋

##### ○発達支援利用者より

- ・イライラしないように自分も楽しめる遊びで楽しんだ
- ・怒らないようにするために家では、みんなで話し合い、子どもと自分の運動不足解消のために筋トレをした
- ・スケジュールを決めて子どもと過ごした
- ・夫婦で協力しました。共働きで預け先があったので、メリハリのある生活を送れました
- ・テントを張ってプチキャンプをして気分転換した
- ・なるべく子どもたちへの禁止事項を減らす
- ・コロナについては、可能な限り正確な情報に触れ、子どもにわかりやすい表現で伝えた
- ・時間を決めて楽しみを作ってあげるとうまくいくこともあったが、毎日ではできないので、ケンカが絶えないこともあった



##### ○子育て支援利用者より

- ・家にいてストレスがたまったらドライブして気分転換した。料理を楽しむようにした
- ・一緒にごはんを作ったり、お風呂でもたくさんあそぶようになった
- ・支援センターにかけこむ
- ・手を抜くときはほとんど抜きました
- ・家の中にいるとつい大声を出して叱ってしまうので親子でなるべく外にいる時間を増やした。庭、公園、近所の散歩など
- ・家に居続けず、散歩でもいいから少しは外に出る

#### 子ども支援センターより

たくさんの参考になる意見をいただきました。

貴重な声をありがとうございました。また、こんなことしましたなどの体験など教えてください。

## 今回の経験を経て、どんなもの（物・方法・支援）があったらいいと思いますか。

### アンケートに寄せられた声 \*抜粋

#### ○発達支援利用者より

- ・子どもを安全に遊ばせられる柵がある公園（ボールや子どもが飛び出していないように）子どもと一緒に走って遊ぶにも限界があるので
- ・金銭の援助 収入減の上に、さらに子どもが家にいるので、支出が増えた
- ・幼稚園がいけなくなったとしても格安で預かってくれるところ
- ・家族だけになるので、先生方からどうですか？の声掛けいただけると安心感になりました
- ・1～2時間子ども達だけで留守番をさせる事もあったので、どうしても仕事がある時に短時間でもみてもらえると助かると思った
- ・小学校の高学年でも家にいるだけでなく行きやすい場所があると良いと思います。少人数でいられる場所
- ・工作ブック、ワーク等子どもと一緒に遊べる物の配布
- ・早い段階での、マスクの支給、除菌剤があったら、少し不安が軽減したかも

#### ○子育て支援利用者

- ・美瑛町にもっと楽しめる公園（整備されている公園に限られている）がたくさんあればいいのに...と思いました  
これからだったら水あそびできる場所
- ・支援センターが再開してくれてありがたかった 5組限定なのも良かった
- ・家に来て一緒に子どもを見てくれる人が欲しかった
- ・支援センターで電話などの相談がやっていたことが安心できた ありがたかった
- ・支援センターから何度か電話をいただいて、それだけで十分ありがたかった嬉しかった。  
一人じゃないと思えた 見守ってもらえると安心できた



### 子ども支援センターより

遊び場等に関することが多く寄せられました。センターとしても発達を促す遊びの情報提供をしていけたらと考えています。

#### 【こども緊急さほねつと事業】

美瑛町では利用料の一部を助成し、子育て支援をしています。事前に利用会員の登録が必要になりますが、子どもの急な発熱や病気、保護者の急な残業や出張などの緊急時に、依頼の都度コーディネーターが受付を行い、支援可能なスタッフ会員を紹介し子どもを預けることができます。  
（問い合わせ 美瑛町役場 保健福祉課 子ども・子育て支援室 電話92-4262）

## 「子ども支援センター」を利用するにあたり要望等がありますか。

### アンケートに寄せられた声 \*抜粋

#### ○発達支援利用者より

- ・いつもありがたい
- ・毎回子どもの様子を見ていただき、助言いただけただけありがたく、今後も関わっていただけたらと思うと心強いです
- ・いつも話を聞いてくれたり、気にかけてもらえていることがとてもありがたいです。  
不安なことがあっても救われていると感じました
- ・自粛中も利用できて助かったのですが、小学校の学童がなく、上の子の預け先に困ることがあった
- ・平日の夕方（16時以降）や週末に支援があると通級回数を増やせます。でも今の状態でも十分良くしていただき感謝してます

#### ○子育て支援利用者

- ・お知らせと製作グッズを送っていただきありがとうございました。支援センターからの贈り物に上の子は喜んでいました
- ・早く前のように予約なしで来られるようになるといいな、と思います
- ・子どもの発達がうまくいっているかが2人でいるとわからず、プロの先生に接して頂けると安心できます
- ・雨で公園にも行けなくてどうしようかなーと思っていたので開所してくださってすごく嬉しかったです
- ・今回（6月）のように外遊びの機会を増やしていただけると、気兼ねなく参加しやすいと思いました



### 子ども支援センターより

たくさんの声をありがとうございます。貴重な声を参考に今後も「利用して良かった」と思っていたらセンターを目指していきたいと思います。

職員一同